

## 先進的な働き方改革で女性活躍を推進 やる気を引き出す経営で感動をシカける

同社は昭和初期に現社長の曾祖母が西尾市で小間物屋として創業。1955年に実母が化粧品販売を開始し、1972年に実父が法人設立。地元である西尾市を始め、愛知県内のショッピングモールを中心に「パルファン」の店舗名で化粧品専門店を合計19店舗展開。順調に業績推移している地元有数の小売業の会社である。多店舗展開によるブランド力、スタッフの高いカウンセリング能力、多数のメーカーを取り扱うことによる商品提案力で、他社との優位性を有している。

● 所在地	愛知県西尾市肴町24番地	● 設立	1972年
● 電話／FAX	0563-56-1868 / 0563-64-0080	● 資本金	2,000万円
● URL	<a href="http://www.kuwakoya.com">http://www.kuwakoya.com</a>	● 従業員数	221人
● 代表者	代表取締役社長 野村 和弘		



### 働きやすい環境の整備で主要役職に女性を積極的活用

ダイバーシティの観点から、運営部部長・商品部部長・スーパーバイザーなど主要な役職に適切に女性を配置し、女性ならではの工夫をこらした運営を行うことで競争力を確保している。同社は女性従業員が約97%を占めており、若者、女性人材を確保し、働き方改革を積極的に推進している。産休・育休の取得を積極的に勧めており、復帰後も「短時間正社員制度」を導入するなど、子育て支援、就労条件等、雇用環境の改善に取組んでいる。



女性が働きやすい職場づくりを推進

### スタッフの声を反映した「やる気を引き出す」経営改善

同社の「スマートワーク10」は、残業時間や有給休暇取得数の目標を達成できるようにする取組である。具体的には、①月あたり平均残業時間を10時間以内とし、達成した場合は報奨金を支給、②有給取得目標を年間10日以上とし、10日間の連続休暇「ハッピー10(テン)」を取得できるよう取組んでいる。また、夏季・冬季賞与の前に自己申告書や配属調査書などを配布し、上長考課を行い社長まで目を通す制度を導入。スタッフのやる気を引き出すとともに、スタッフの声を反映した経営改革を行っている。



スタッフのやる気が顧客の感動を呼ぶ

### 若手でも責任ある仕事を担える体系的な教育体制の整備

「人が店を作り、店が人を作る」という方針のもと、社員研修を①社外研修(各ブランドごとの研修)②社内研修(スタッフミーティング・OJTなど)③特別研修(店長研修など)の3つに分類し、経験やポジションに応じた効果的な教育体制を整備。商品知識や接客ノウハウだけなく心理学や女性のライフスタイル、モチベーション向上のためのメンタルコントロール等の研修もあり、早ければ2年目で副店長、3年目で店長を任される等、若手でも責任ある仕事を担える環境づくりに取組んでいる。



多彩な研修でスタッフのスキルをアップ